

# Next Wind

～vol.3～

平成30年8月10日発行

## 【Topics】

### ～藍島の小学校の全児童16名を対象に科学工作教室を実施しました～

2017年2月15日に実証研究にともなう環境教育事業の一環として、気象観測ポールを設置する藍島の小学校の全児童16名を対象に科学工作教室を実施しました。

まずは座学にて発電のしくみ、火力や水力・風力などエネルギーの種類と特徴、今回の実証研究で扱う洋上浮体式風力発電の利点などについて説明しました。また島に設置する気象観測ポールの必要性和注意事項、島の皆様のご協力への感謝を伝えました。

その後、各自でペットボトル切ったり折り曲げたりして風車を作り、小型のジェネレーターにつないで扇風機の風で回転させ、発生した電気でLEDを点灯させる実験を行いました。それぞれの児童の創意工夫により様々な翼の数や形状の風車が完成し、全員が見事LEDの点灯に成功しました。風の力を利用して発電することができるということを楽しみながら体験し、風力発電を身近に感じていただくことができました。



写真 ペットボトル風車作成の様子



写真 全児童の集合写真

お問い合わせ先：国際航業(株) 地域エネルギーグループ

Mail:nedo\_fowt@kk-grp.jp

Copyright © NEDO All Rights Reserved.